

浦港、唐隈・浜漣港、獅子島港を交付金事業や国庫補助により整備を促進してまいります。

保健福祉

福祉事務所を開設し、県から事務の移譲を受けた生活保護や児童扶養手当等の事務に加え、これまで町で行ってきた障害者福祉を含めた福祉全般にわたる業務をより迅速で、よりきめ細やかに対応してるところであります。また、新年度から事務所内に、新たに専門の家庭相談員を配置し、児童虐待や配偶者間の暴力防止など広く家庭内の相談活動を強化してまいります。

高齢者福祉は、町内巡回バス路線の見直しを進め、利便性の高い路線を運行しながら、引き続き温泉入浴券の支給、デイサービス事業を行うなど、各種の対策を推進します。また、シルバー人材センターや各老人クラブの活動支援や地域包括支援センターに

よる予防介護に努め、健康と福祉の充実を図ります。

児童福祉は、将来の長島町を担う子供たちを育むため、保育所の保護者負担金見直しや延長保育等特別保育対策事業により、子育て支援を強力に進めます。

保健予防は、老人保健法が廃止されることに伴い、新たに健康増進法に基づくがん検診等の健康増進事業を行います。また、鷹巣診療所では院外処方による医薬分業をスタートしており、効率的な診療体制を強化いたします。

環境衛生

ごみの減量化は、地球規模での取り組みが求められており、町民の理解も高まりを見せております。4月からは、広域処理のリサイクルプラザが運営を始めることになり、一部資源ごみの分別等に変更が生じますが、衛生自治団体連合会を中心として分別、減量化を更に推進することで、資源循環型社会の構築を図り

ます。

生活排水処理は、現在進めている各地区、各方式での処理方法に従い、事業推進を図り、水質浄化を進めます。

教育

「長島を担う創造性豊かな魅力ある人材を育む郷中教育・文化のまちづくり」を念頭に学校教育、社会教育の充実や特色あるスポーツの振興、薫り高き文化の醸成に努めます。

幼児教育は、預り保育や地域の特性を生かした教育プログラムの実践に努めてまいります。

小中学校は、校舎等の安全管理に万全を期するとともに、新たに、普通学級の中で支援が必要な児童生徒に直接支援を行う「特別支援教育支援員」を配置し、基礎的学力の向上を図ります。

生涯教育は、各種学級の開設や社会体育事業を拡充し、町民の学びの環境づくりに努めます。また、文化協会の支

援や劇団四季の公演等自主文化事業による芸術鑑賞の機会を提供してまいります。さらに、生涯スポーツ、競技スポーツの振興を図ります。

地域振興

昨年3月で閉校となりました長島高校の跡地対策は、鹿児島県や各方面との連携を図りながら、企業や公の施設として誘致活動を行っておりませんが、引き続き定住促進につながるよう誘致運動を進めてまいります。

魅力ある観光地づくり

九州新幹線の全線開通を前に、いち早く魅力ある観光地づくりに努力する必要があります。本年10月には、風力発電施設も完成となり、これを長島の名所として生かすため、公園整備や展示室の研究が課題となつてまいります。また、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業や頑張る地方応援プロジェクト

事業により、いよいよ黒之瀬戸大橋公園整備に着工いたします。また、電源立地交付金事業により小浜海水浴場海浜センターの整備や、ぐるっと一周フラワーロード事業として川内のフラワースポット造成や路傍植栽についても、町民のボランティアをいただきます。さらに、片側に製作いたしましたクビナガリユウのモニユメント、各観光スポットに設置した造形物の展示施設などとともに、町内周遊観光の拠点整備を進めてまいります。

平成20年度の主要な施策について申し上げますが、公共事業を含めた諸施策の充実を図ることが重要であります。平成19年度には土地改良償還金等5700万円を繰上げて返済し、基金へ2億4200万円の積立を行いました。平成20年度も健全財政との調和を図りながら、将来に夢をもてる持続可能な財政の運営に努めてまいります。